

## 宝塚エネルギー2050ビジョン 進捗状況（チャレンジ20目標）

部門	エネルギー種	番号	目標	実績 (H28年度末)	実績 (R1年度末)	実績 (R2年度末)	詳細
家庭部門の 再エネ自給 率拡大	電気	A-1	集合住宅で太陽光発電を導入	19件	41件	43件	平成27年度より既築集合住宅再生可能エネルギー設備設置導入支援事業(再生可能エネルギー基金活用事業)を実施し、平成27年度に1件申請あり、平成28年度以降は実績なし。
	電気・熱 共通	A-2	低エネルギー住宅を導入 (制度の導入)	-	-	-	低エネルギー住宅の導入を促進するような制度を整備し、導入へ繋げる。 平成28年度に住宅ストック循環支援事業(国土交通省)が実施されている。
		A-3	20件の太陽光・太陽熱 ハイブリッドハウスを導入	-	-	-	太陽光・太陽熱メーカー等にヒアリングを実施した。
		A-4	5,000人の市民がエネルギーブ ロシューマー(生産者兼消費 者)化	475人	2,398人	2,751人	2016年6月:1,309件→2017年3月:1,784件→2018年3月:1,983件 →2019年3月:2,228件→2020年3月:2,450件→ <u>2021年3月:2,751</u> 件 (経済産業省資源エネルギー庁のなっとく!再生可能エネルギーの市町村別導入量(B表)の10kW未満の導入件数より抜粋)
		A-5	集合住宅で太陽熱利用機器を導入	-	-	-	平成27年度より既築集合住宅再生可能エネルギー設備設置導入支援事業(再生可能エネルギー基金活用事業)を実施し、平成27年度に1件申請あり、平成28年度以降は実績なし。
電気・熱 共通	電気	A-6	市内で1万kWの太陽光 発電を新規導入	5,386kW	9,341kW	10,916kW	2014年度末(ビジョン策定の前年度末):15,149kW→2016年度末:20,535kW→2019年12月末: <u>24,490kW</u> →2021年3月末: <u>26,335kW</u>
	A-7	10件の市民出資型再エネ事業	5件	5件	5件	すみれ発電1~4号機、6号機(5号機は丹波市に設置)	
	A-8	10件の地元金融機関との 連携プロジェクト	1件	1件	1件	すみれ発電2号機(池田泉州銀行からの融資を得た連携事業)	
	A-9	市役所本庁舎の100% 再エネ化	電気	14.1%	14.4%	15.7%	(264,443kWh【再エネ由来電力量】+31,516kWh【太陽光発電量の発電量】)/ (1,849,254kWh【市庁舎電力使用量】+31,516kWh【太陽光発電の発電量】) =15.7%
		熱	0%	0%	0%	市庁舎に設置なし	

部門	エネルギー種	番号	目標	実績 (H28年度末)	実績 (R1年度末)	実績 (R2年度末)	詳細
家庭・業務・産業部門の再エネ活用率拡大		A-10	公共施設で再エネの利用を増大	18施設	22施設	22施設	<太陽光発電> 本庁舎、安倉南身体障害者支援センター、ウエル西山、亀井第三住宅、末広中央公園、仁川小学校、長尾小学校、川面保育所、めふ保育所、安倉中保育所、中央図書館、御殿山中学校、山手台中学校、小浜浄水場、宝塚第一中学校、山手台小学校、長尾幼稚園、高松町会館、西谷小学校、安倉北小学校、長尾中学校 <太陽熱利用システム> 中央公民館 <ペレットストーブ> 中央公民館 <廃棄物発電> クリーンセンター
		A-11	5か所の避難所で再エネを利用	5か所	10か所	10か所	御殿山中、山手台中、宝塚第一中、山手台小、西谷小、安倉北小、長尾中、仁川小学校、長尾小学校、中央公民館
		A-12	公園で再エネを利用	1か所	1か所	1か所	末広中央公園に太陽光発電機器設置
	熱	A-13	市内で500㎡程度の太陽熱利用機器を導入	265.0㎡	394.3㎡	433.7㎡	・兵庫県内の出荷台数実績(平成27年度:370件、平成28年度:323件、平成29年度:311件、平成30年度:214件、令和元年度:158件、令和2年度:155件)(ソーラーシステム振興協会ホームページより) <計算方法(令和2年度の場合)> 兵庫県推計人口:宝塚市推計人口=5,449,084人:225,939人 ⇒宝塚市の人口が兵庫県全体に占める割合は4.15% 155件×6.0㎡/件(エネルギービジョン資料編21頁より)=930㎡×0.042=38.6㎡
	A-14	業務用建物で太陽熱利用機器を導入	-	-	-	平成28年度より事業用太陽熱利用システム設備設置助成制度(再生可能エネルギー基金活用事業)を実施しているが、平成28年度は実績なし。 国の再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金の採択事例なし。	

部門	エネルギー種	番号	目標	実績 (H28年度末)	実績 (R1年度末)	実績 (R2年度末)	詳細
交通部門		A-15	公共交通部門でのモデル的再エネ導入	-	-	-	鉄道、バス会社等にヒアリングを実施した。
人づくり・場づくり 情報提供・環境教育		A-16	5,000人の市民が宝塚エネルギーに参加	2,517人	2,669人	2,899人	講演会等のイベントののべ参加人数(1,953人)とFacebookのいいねの人数(946人)の合計(平成24年度からの累計人数)
		A-17	10団体のNPO団体が再エネ関連活動展開	1団体	3団体	3団体	NPO法人新エネルギーをすすめる宝塚の会 一般社団法人西谷ソーラーシェアリング協会 NPO法人西谷仕事人
		A-18	再エネ相談窓口の相談累計実績1,000件	26件	26件	26件	平成27年度に実施した再エネ相談窓口(委託事業)での実績件数 現在の相談窓口は「ひょうご環境創造協会」にて受付している
		A-19	すべての図書館・学校図書室に環境エネルギー文庫を設置	-	-	-	エネルギー関係図書の充実や既に設置している図書も含めた文庫化について、教育委員会と引き続き協議していく。
		A-20	環境エネルギー教育のプログラムを作成・試行	-	-	-	教育委員会やNPO団体と連携し、実施に向けた検討を行う。 令和3年度は、NPO法人気候ネットワークに委託し、小学校4年生に向け、地球温暖化学習と省エネ実践のための「たからっ子エコライフノート」を作成した。なお、作成にあたっては、市内活動団体と市教育委員会の参加を得た。